

中国演劇上演資料データベースについて

2026 年 5 月

このデータベースは、20 世紀後半（中華人民共和国建国）以降の中国上海を中心とした主に伝統劇の演劇上演資料（「戯単」、「説明書」、一部映画関係資料等も含む）を検索・閲覧できるようにしたものです。

運営者である三須祐介（立命館大学文学部）が、2000 年代以降に上海の古書店などで収集した資料が主で、アーカイブ構築については、関西を中心に活動してきた京劇史研究会の全面的な協力を得て進めてきました。

データベース利用の範囲は、研究・教育などを目的とした非営利利用に限られます。このデータベースで公開しているデジタル画像の著作権は原資料の所蔵者が、web データベースシステムの著作権は立命館大学アート・リサーチセンターが所有しています。画像を閲覧した後、個人利用以外の目的で画像を利用される場合には、営利・非営利にかかわらず必ず原資料の所蔵者にお問い合わせ下さい。

検索結果の内容について、引用・転載などされる場合には、かならずこのシステムの URL を典拠として明示して下さい。不正な利用があった場合は、相応の措置をとらせていただきます。

このデータベースシステムは、立命館大学アート・リサーチセンターの番付ポータルデータベースを基に、三須が代表を務め、京劇史研究会が関わった JSPS 科研費(19K00382、22K00369)の助成を受け作成されました。今後もアーカイブ作業を進め、公開の範囲も順次広げていく予定です。

アーカイブ担当者：三須祐介（立命館大学文学部）

京劇史研究会：松浦恆雄、藤野真子、田村容子、大野陽介、中塚亮、三須祐介

参考：三須祐介「[中国演劇資料の収集とデジタル・アーカイブ化](#)」『アート・リサーチ』26 - 1、2025 年 8 月。